

WE ENJOY OUR WORK

【企業活動部門】

工藤建設株式会社〈岩手県〉

〒023-0841 奥州市水沢区真城字北館 38 番地 1

☎ 0197-23-4642 [URL] <http://www.ecokudo.com>



風力発電システムや地中熱利用システムなどを本社に実証導入し、社内の二酸化炭素排出の削減を実現させています。また、導入した設備は様々な方々に見学していただいて、特に子供たちには訪問説明なども行っています。



お客さまとともに、被災地の早期復興を支援し森林を守る

【企業活動部門】

日本興亜損害保険株式会社〈東京都〉

〒100-8965 千代田区霞が関 3-7-3

☎ 03-3593-5410 [URL] <http://www.nipponkoa.co.jp/index.html>



被災地産オフセット・クレジット（J-VER）の公募を通して、被災地における間伐材等の森林管理や木質バイオマスの活用等による低炭素社会の実現に貢献するプロジェクトを支援することで、被災地の早期復興と環境にやさしい低炭素な地域づくりに貢献しています。

1

2

3

4

5

6

7

Web約款で日本の自然を守ろう！ SAVE JAPANプロジェクト

【企業活動部門】

株式会社損害保険ジャパン〈東京都〉

〒160-8338 新宿区西新宿 1-26-1

☎ 03-3349-3204 [URL] <http://savejapan-pj.net/sj2012/>



本プロジェクトは、損保ジャパンの自動車保険のご契約者さま（約1,000万件）にWeb約款を選択いただくことにより、日本全国の環境NPOなどに損保ジャパンが寄付を行い、地域のNPOセンターや環境団体、日本NPOセンターと協働で、市民参加型の生物多様性の保全活動を行うプロジェクトです。

1 Web約款で日本の自然を守ろう！
SAVE JAPANプロジェクト

損害保険ジャパン

2 損保ジャパンの正味収入保険料のおよそ60%が自動車関連の保険

自動車保険加入者 約1,000万台

3 年間紙使用量

約款1冊はおよそ70g

1,000万件×70g = "700t"

- 紙使用量削減コストの削減
- お客さまの利便性向上

4 2011年4月～

Web約款 約款を紙からWebへ

+ プラス

SAVE JAPANプロジェクト

5 SAVE JAPANプロジェクト

地域の環境NPO

Web約款の選択による寄付金累計

NPO 環境NPOセンター

環境保全活動を全国で実施

4省、約100団体の協賛

6 SAVE JAPANプロジェクト 展開の効果

7 効果① 参加者

2011年～2012年の参加者 約10,000名

男女半々・幅広い年代

10,000名

→ 日本武蔵野 高野に帰鳥

8 効果② 紙使用量削減

740tの削減

地球上で最も重い陸上動物 アフリカゾウ 5t

約100頭分に相当

9 効果③ 生物種の保全

タンチョウ、オウムラサキなど約80種

10 効果④ バリエーションの巻き込み

45,000店の保険代理店と共に1,000万件のお客さまにWeb約款をおススメ！

切替率は65%！

(当初目標60%)

11 効果⑤ 環境活動のきっかけづくり

参加者の約60%が環境保全活動への参加は初めて

12 参加者の約98%が「イベントを通じて参加したい」

13 効果⑥ メディアへの露出

新聞・ラジオ・テレビのメディアで100回以上年紹介

14 運営支援会議、事例共有会議を開催

協賛事業者が集まり、協いせむとつに！

SAVE JAPANプロジェクト

15 SAVE JAPANプロジェクトの良さは…

様々な企業の寄付活動ではない点

⇒市民・地域、企業の協働で、地域の自然活動の輪がさらに広がる！

認定特定非営利活動法人 日本NPOセンター
常務理事・事務局長 田尻 佳史氏

16 SAVE JAPANプロジェクト

日本が誇る「美しい自然」を次世代に残すため…

17 効果⑦ Web約款で日本の自然を守ろう！

SAVE JAPANプロジェクトの経緯

「環境保全活動のきっかけづくり」を目的として、2011年4月にWeb約款を導入し、約1,000万件のお客さまにWeb約款をおススメしました。

2011年4月～2012年3月の間に、Web約款を選択いただいたお客さまは約1,000万人に達しました。

Web約款の導入により、紙約款の削減による紙使用量の削減が実現しました。

Web約款の導入により、紙約款の削減による紙使用量の削減が実現しました。

18 <参加者> 参加者および協賛団体の感想

<参加者感想> 「協賛団体感想」

環境NPOセンターの活動は、地域住民の環境意識を高め、環境保全活動のきっかけづくりを目的として、2011年4月にWeb約款を導入し、約1,000万件のお客さまにWeb約款をおススメしました。

Web約款の導入により、紙約款の削減による紙使用量の削減が実現しました。

Web約款の導入により、紙約款の削減による紙使用量の削減が実現しました。

社内の省エネ活動及び地域と一体となった森林保全活動

【企業活動部門】

ソニーセミコンダクタ株式会社 大分テクノロジーセンター〈大分県〉

〒 873-0511 国東市国東町小原 3319-2

☎ 0978-72-2511 [URL] <http://www.sony-semiconductor.co.jp/kankyo/index>



社内では環境委員会を組織し全職場や専門部会である省エネ分科会を設け省エネ活動に取り組んでいます。また工内の緑地には樹齢 100 年を超える自然木を含め約 1 万本が自生しており、その森林保全活動及び国東市と「みんなの森総合整備事業」を締結しており地域自然環境保全を周辺企業とともに進めています。

1

ソニーセミコンダクタ(株) 大分テクノロジーセンター

会社概要

所在地 大分県国東町小原 3319-2

設立 1973年

従業員数 約 1,000名

生産品目 半導体、IC、パッケージ部品

環境目標 2020年までに CO2排出量を 2013年比で 50%削減

Sony Semiconductor Corp. Oita Technology Center

2

排出された炭素は森林保全で低炭素化

社内 大分県内にある 工場

社外 大分県内各地にある 森林

排出された炭素を削減し、森林に吸収させることで低炭素化を実現

森林の吸収能力を高めることで、CO2削減に貢献

森林の吸収能力を高めることで、CO2削減に貢献

森林の吸収能力を高めることで、CO2削減に貢献

3

ソニーの低炭素活動

充実した山がもたらげる環境循環を構築する
山・川・海のトライアングルを再生

4

海の生物保全活動(1)

海洋生物を保護してアオウミガメの産卵場を守る

アオウミガメの産卵場を守る

アオウミガメの産卵場を守る

アオウミガメの産卵場を守る

5

海の生物保全活動(2)

アオウミガメの産卵場を守る

アオウミガメの産卵場を守る

アオウミガメの産卵場を守る

アオウミガメの産卵場を守る

6

自然林と海岸の生態系保全は低炭素化に貢献している。大分工場はこれらも両輪で環境保全活動を推進している。